

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年12月18日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年12月18日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【型枠解体作業中の両足負傷について】 水路復旧工事において型枠解体作業中、倒れてきた鋼製型枠に両足を挟まれ負傷。 構内救急医療室にて両足脛骨骨折と診断。救急車にて構外医療機関へ搬送。	G I
2	【5号機原子炉建屋補機冷却系熱交換器(C)の海水側排水弁不良について】 原子炉建屋補機冷却系熱交換器(C)の海水側排水弁から微小な漏れを確認。 排水弁の点検を実施する。	G III